

常夜灯

- ① 旅の途中、夜道にかかった旅人にとっては、常夜灯の光が見えるとホッとしたであろう。灯をともしないとしても、街道の道しるべとしても機能していた。保田では「やとうさん」として親しまれているが、出雲大社、三保神社、木山神社、金刀比良社の四社が勧請されており、道行く人は、神の加護を祈ったに違いない。

岩の上に自然石をそのまま積み上げているが、一般の常夜灯の構造と違うところはなく、名を刻んでいる保田の人々の思いが伝わってくる。



保田の常夜燈